

# 壇の岡

12月 6日(金) 第73号  
発行責任者 鮫川中学校長 角田敏文

## 教育目標

学ぶ心  
よく学び自己を高める生徒  
美しい心  
心豊かで思いやりがある生徒  
強い心  
心身を鍛えたたくましい生徒

こちらから各学年だより等がスマートフォンからもご覧できます。



### 高校受験に向けて

三年生は、高校受験に向けて面接指導を受けています。同時に、過去の面接内容や特色選抜試験の実施内容等の資料も配付しました。早めの準備に越したことはありません。

仮に今日が面接試験の当日だったとしたら、お子さんは合格点ですか？「服装・髪型・態度・話し方・内容」特に服装・髪型・態度・話し方はご家庭でも注意していただきたいと思えます。ちよつと気になることがあります。最近お子さんの書く文章を読んでもいますか？

- ①変形文字を使っている
  - ②文字を丁寧に書かない
  - ③文字が薄くて読めない
  - ④内容が伝わらない
  - ⑤自分の考えがない
- ①②③では、入試では読んでもらえませんが、④⑤では、点数がもらえませんが、書く内容を整理し、必ず読み直し、内容を確認するように一言言って下さい。一度お子さんの文章を読んでみて下さい。

『やらなければ何も変わりません』  
最終的には『やったものにかかわらず』

### 心と環境を整えて

人間の行動で意外と時間を取られているのは「探し物」の時間です。あるべき所に物がありません。焦りあつたり苛つきであつたり、となく心が落ち着いていない状況になりやすい。言うなれば「心が整理されていない状況」です。「整理整頓」という言葉がありますが、「整理整頓」とは言いません。この順序も、整理の後に整頓した方が良いでしょう。整理は、乱れた状態にあるものを整えること、不要なものを取り除くことを意味し、整理の「理」は、道理や理論などを表し、「物事の筋道」という意味があります。つまり、筋道に沿うよう整えるのが「整理」です。整頓も、整った状態にする、片付けることを意味しますが、整理のようには不要なものを取り除くという意味はありません。また、整頓の「頓」も「整える」という意味で、とにかく整えること、正しい位置にきちんと置くのが「整頓」だとされています。

「整理整頓」し、目標に向かってほしいです。

### 聴くこと

子どもたちは、逃げることでできない現実(高校受験勉強)を受け止め、立ち向かわなければならぬことを認識しています。そして実行(学習)しています。もしお子さんの「やる気」が感じないときは、何か不満を抱えていることが予想されます。すぐに叱るのではなく、まず話を聴いてあげることが大切です。「やる気がないみたいだけど、どうしたの？」と一対一で聴いてください。アメリカでの面白い実験があります。

まず、部下が不満を持っている場合は、責任ある上司が丁寧に話を聴いてあげると、原因が除去されなくて不満の七割は消えてほしくなります。つまり人間は聴いてほしい動物なのです。保護者として厳しく上から物を言いたくなるのは当然ですが、まずお子さんの話を真正面から聴いてあげてください。

人は、聴いてもらうことで自らの存在を許された安心感に満たされます。また、会話を交わすことで、自分の考え、アイデア、感情を認識する事ができます。

### 聴くことは

- 聴(ゆる)すこと
- ← 聞き入れる
- 聴いてもらえない

### 自分の存在を否定された

心が安定すると生活も安定します。子どもたちにはのこり少なくなつた二学期を安定して過ごしてほしいです。

### 週の行事予定

13	12	11	10	9
金	木	水	火	月
専門委員会		NO部活動デー	進路対策委員会	スベコンプレテスト